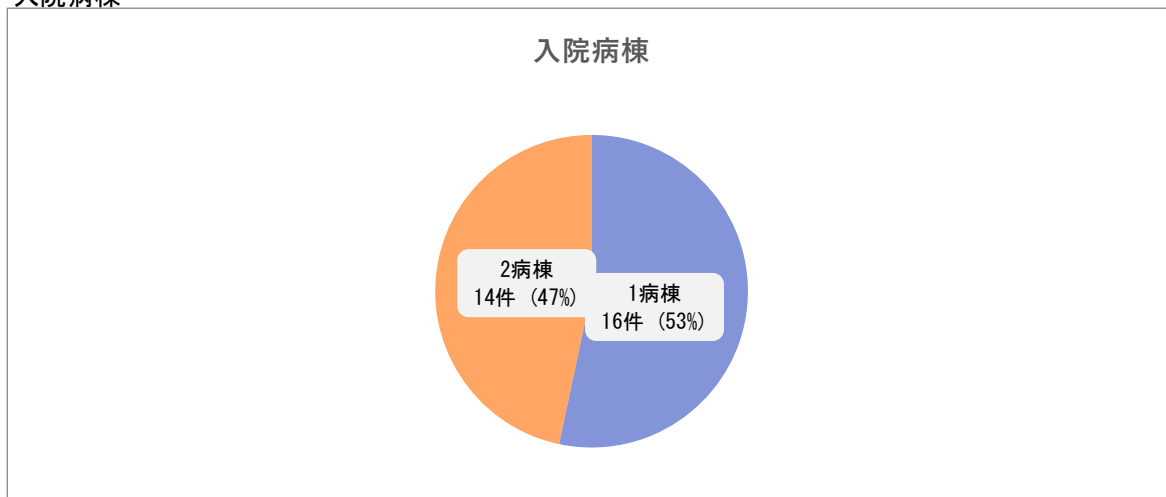


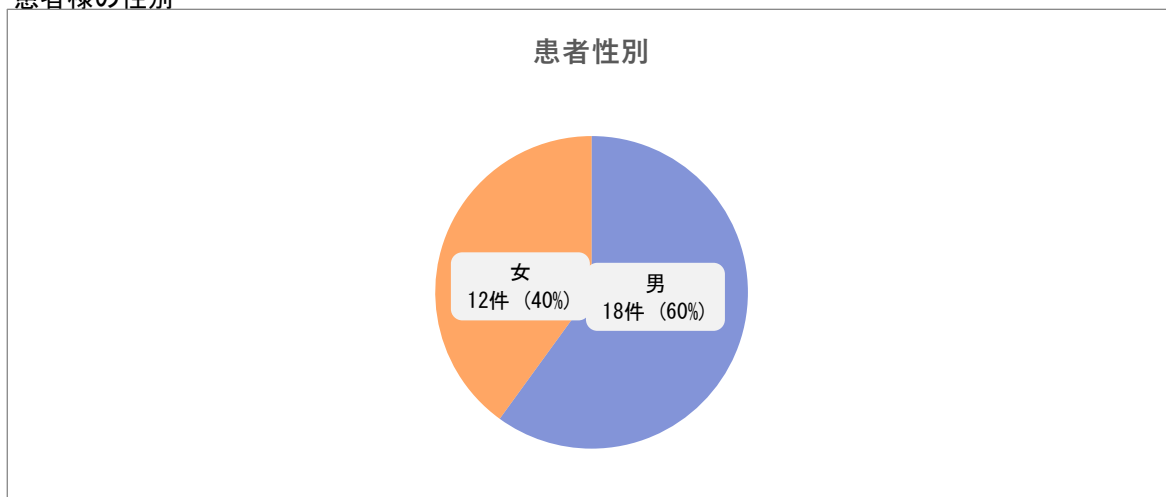
集計期間： 2023/2/1 ~ 2023/3/31

退院患者数： 72  
回答数： 30  
(回答率： 41.7%)

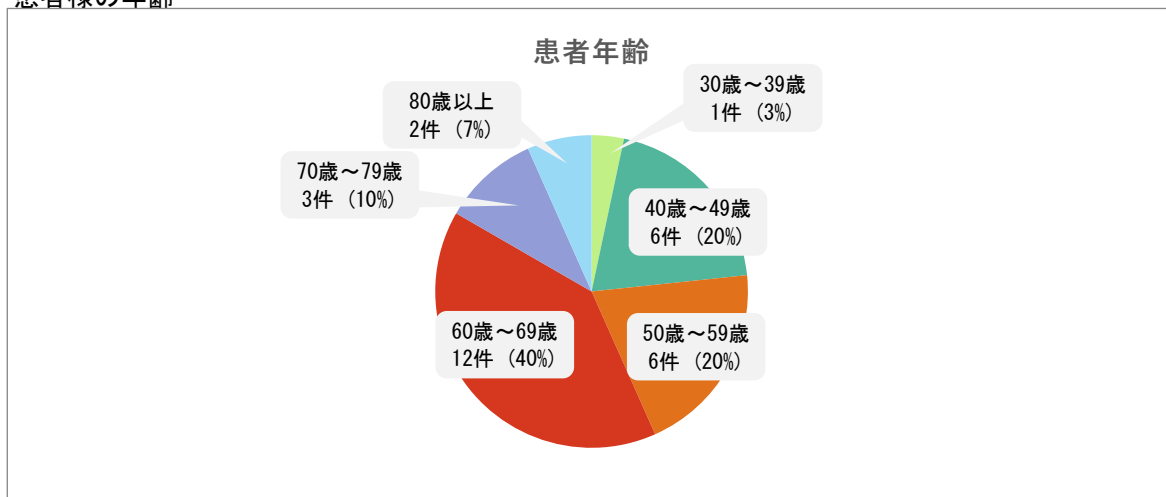
入院病棟



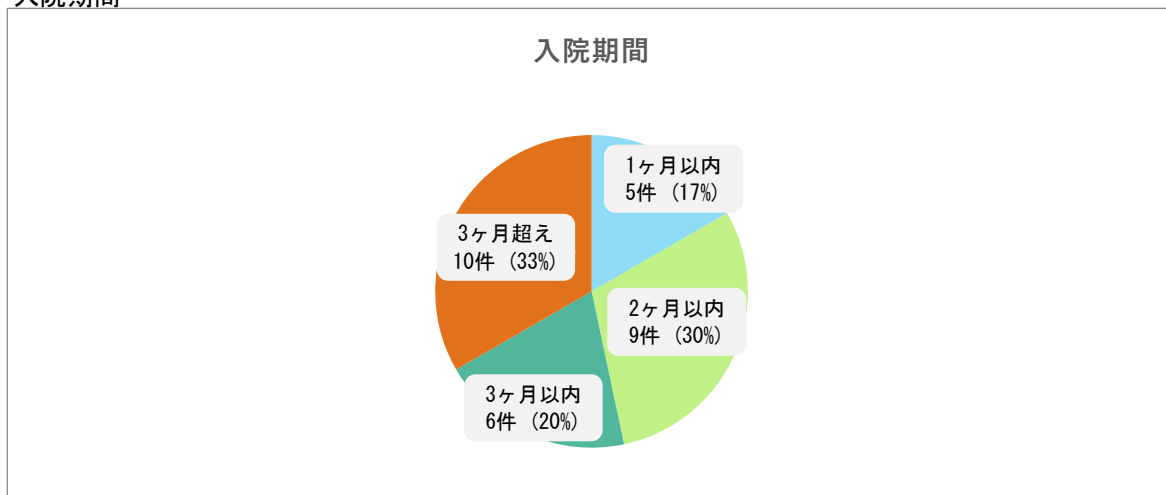
患者様の性別



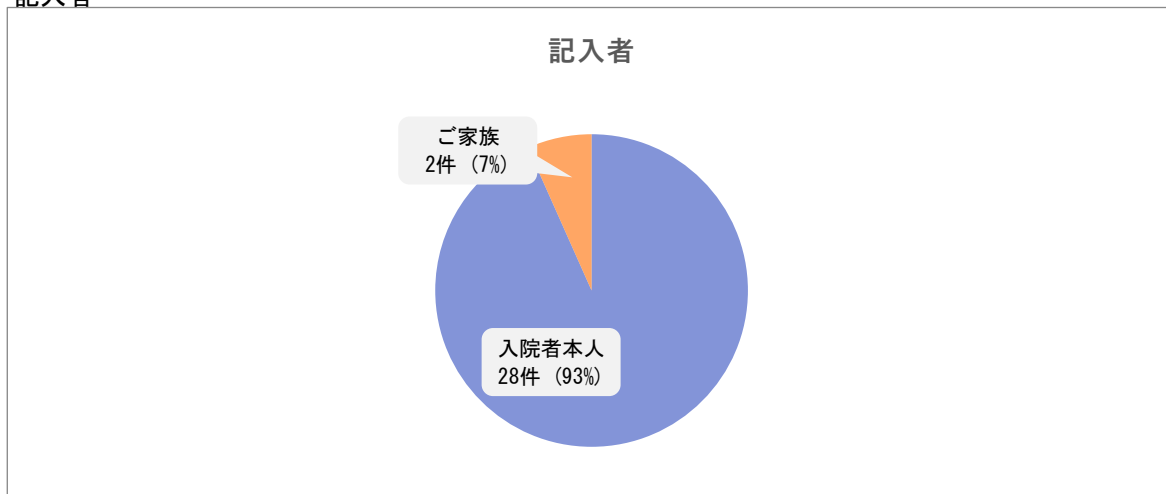
患者様の年齢



入院期間



記入者

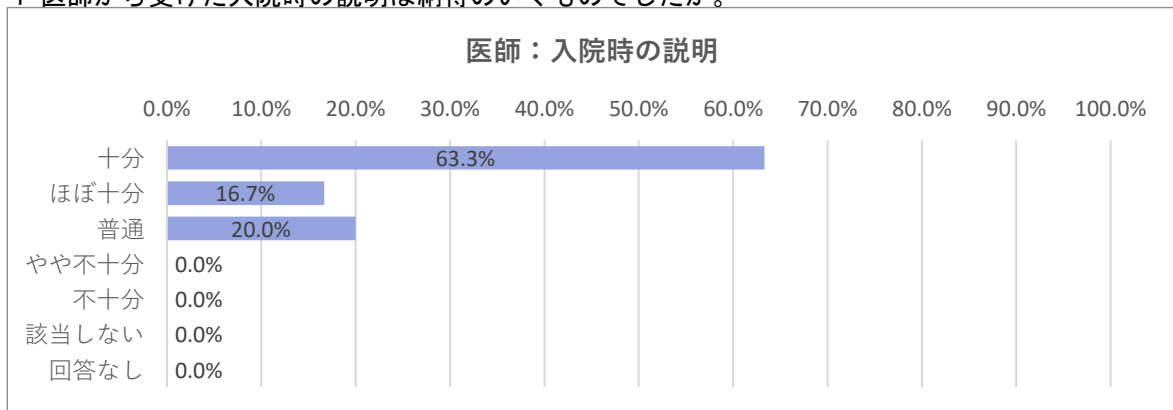


※前項その他の場合、具体的にご記入ください。

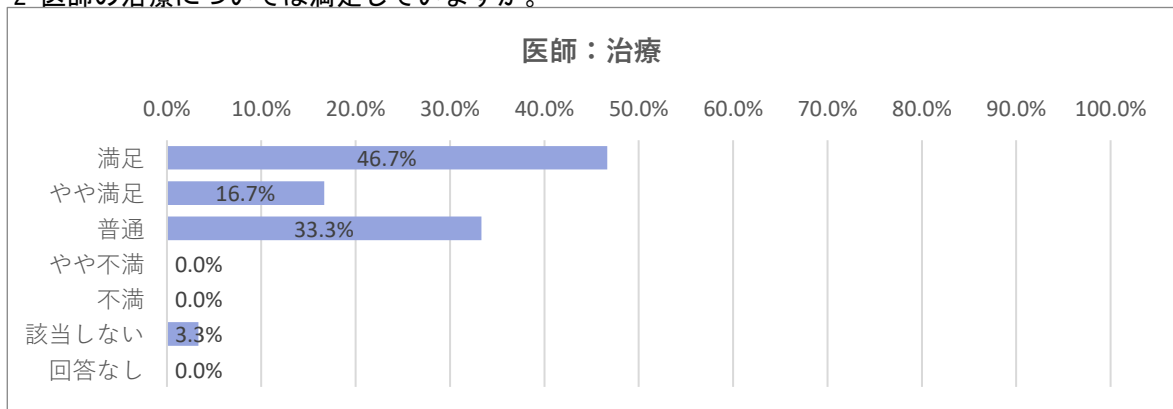
◆ 職員の医療内容の説明や対応について

○ 医師

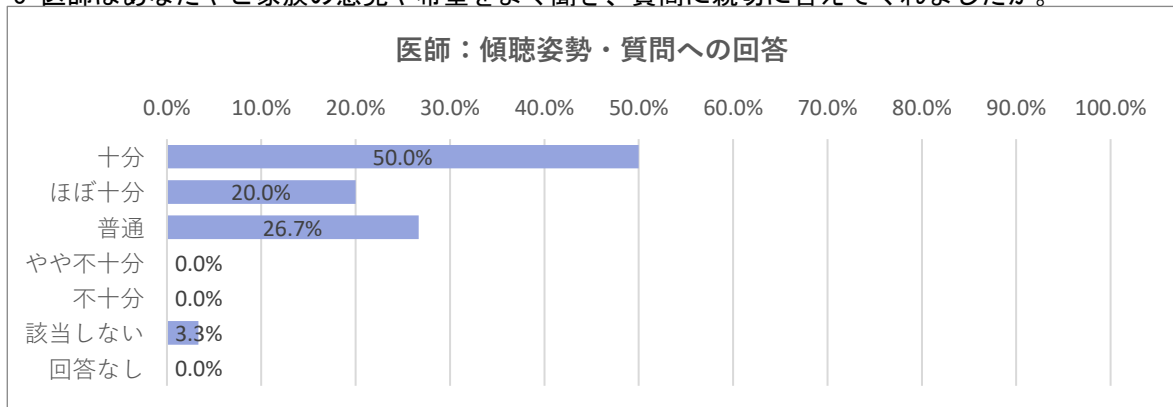
1 医師から受けた入院時の説明は納得のいくものでしたか。



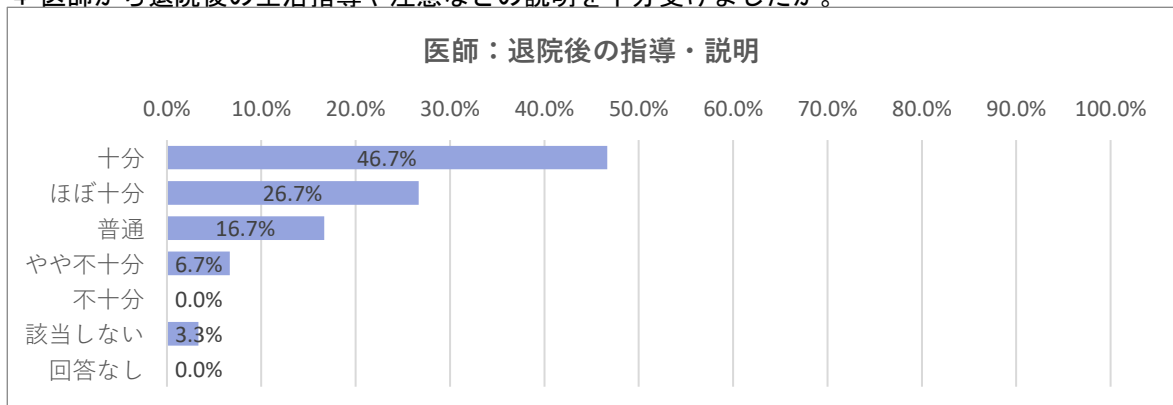
2 医師の治療については満足していますか。



3 医師はあなたやご家族の意見や希望をよく聞き、質問に親切に答えてくれましたか。

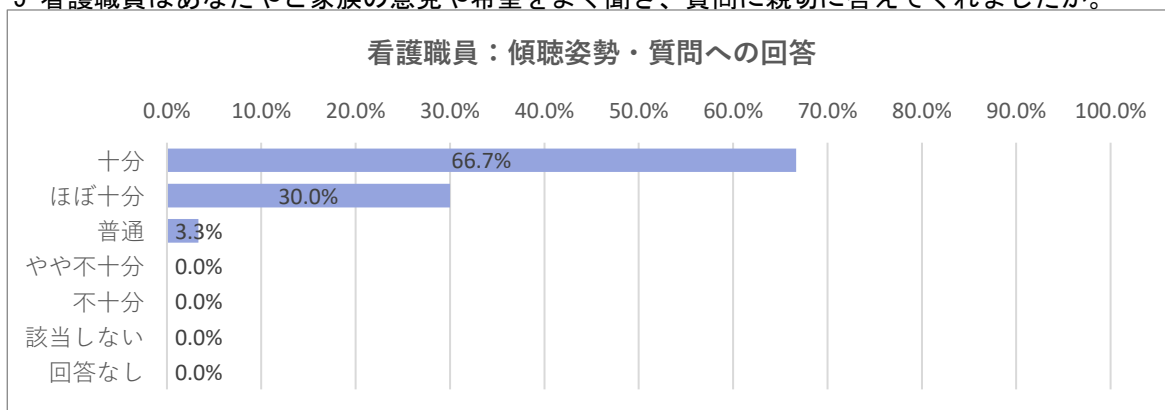


4 医師から退院後の生活指導や注意などの説明を十分受けましたか。

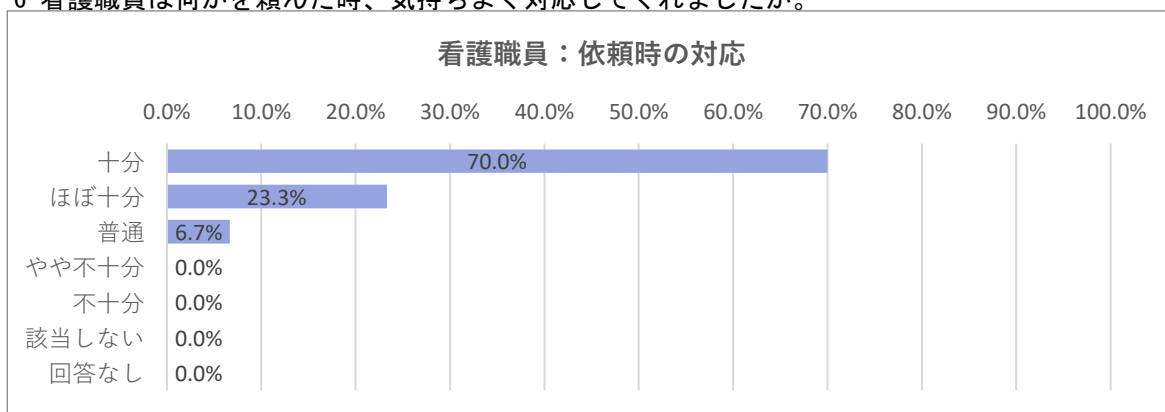


○ 看護職員（看護師、介護福祉士、看護補助者）

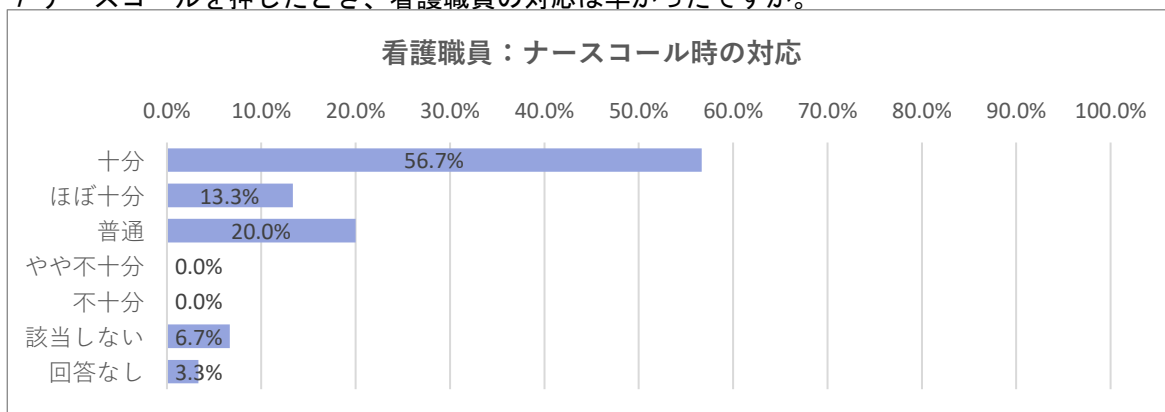
5 看護職員はあなたやご家族の意見や希望をよく聞き、質問に親切に答えてくれましたか。



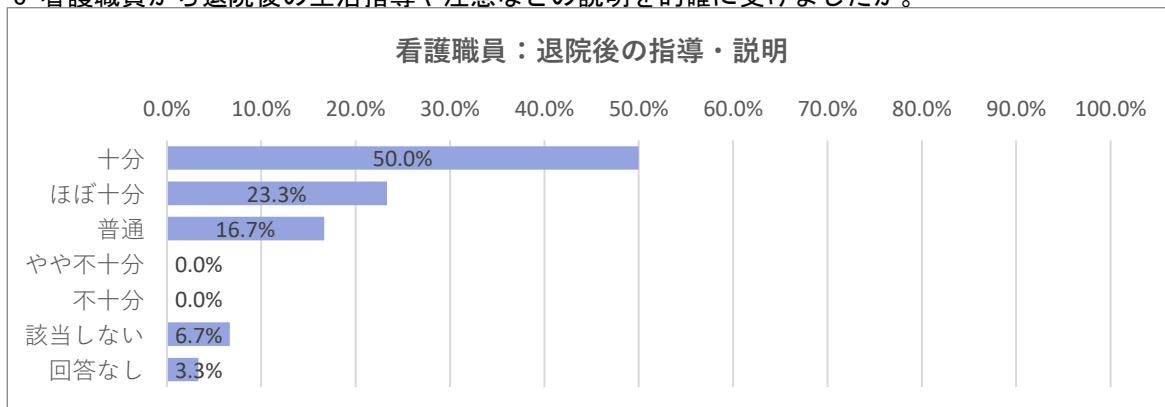
6 看護職員は何かを頼んだ時、気持ちよく対応してくれましたか。



7 ナースコールを押したとき、看護職員の対応は早かったですか。

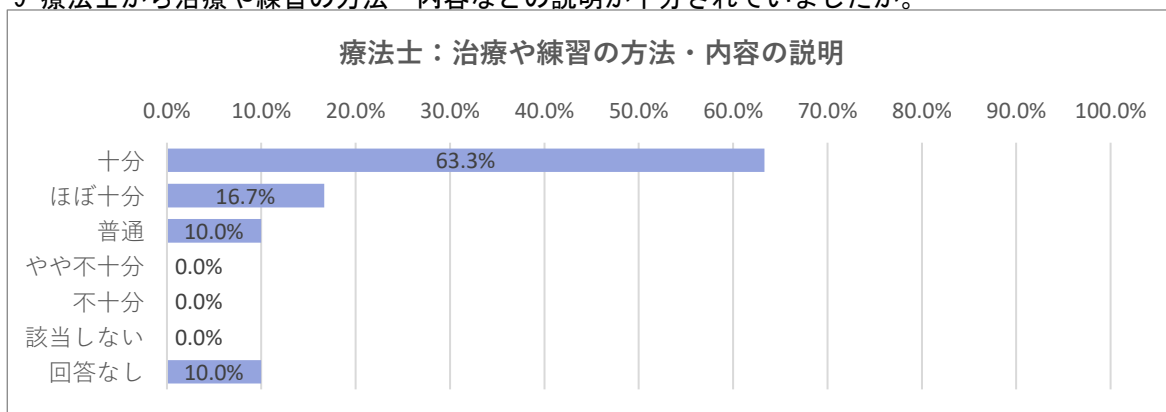


8 看護職員から退院後の生活指導や注意などの説明を的確に受けましたか。

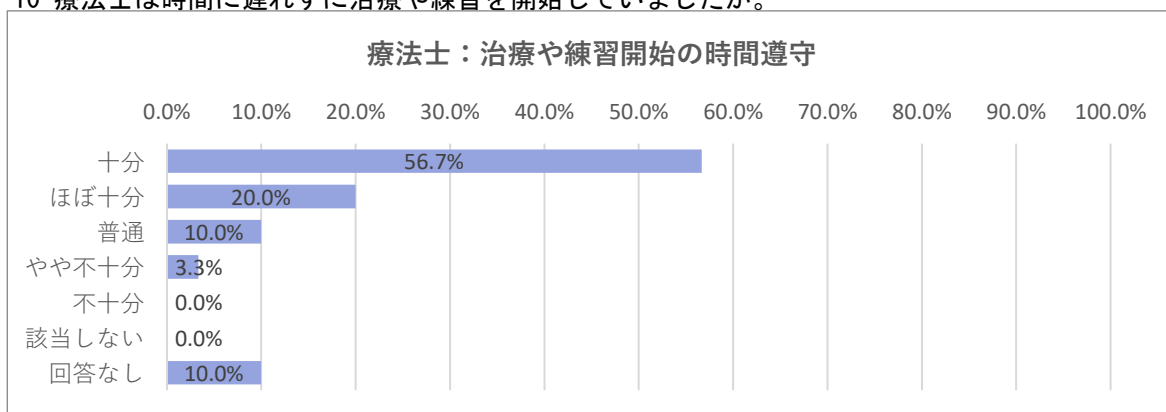


○ 療法士

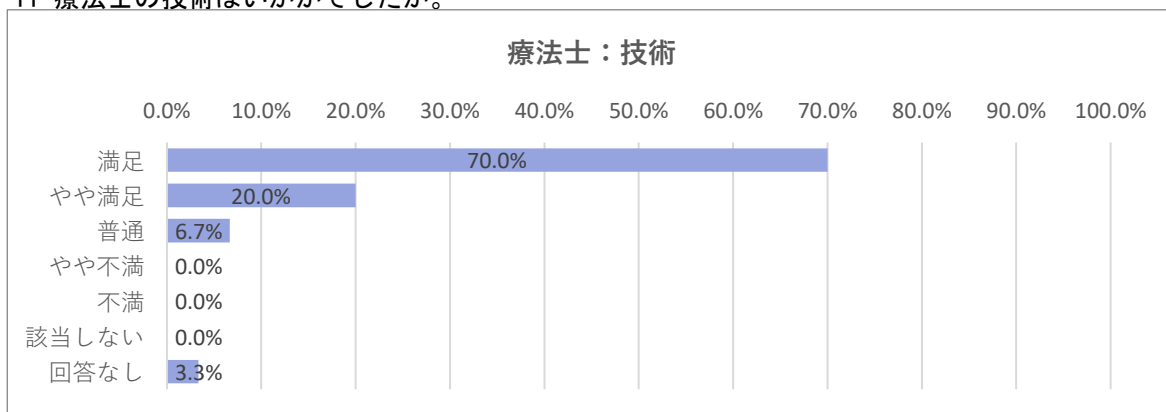
9 療法士から治療や練習の方法・内容などの説明が十分されていましたか。



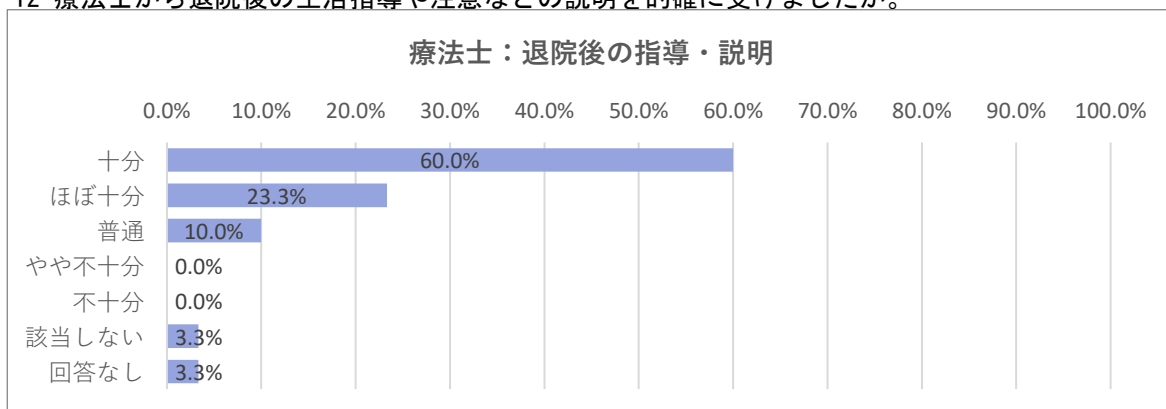
10 療法士は時間に遅れずに治療や練習を開始していましたか。



11 療法士の技術はいかがでしたか。

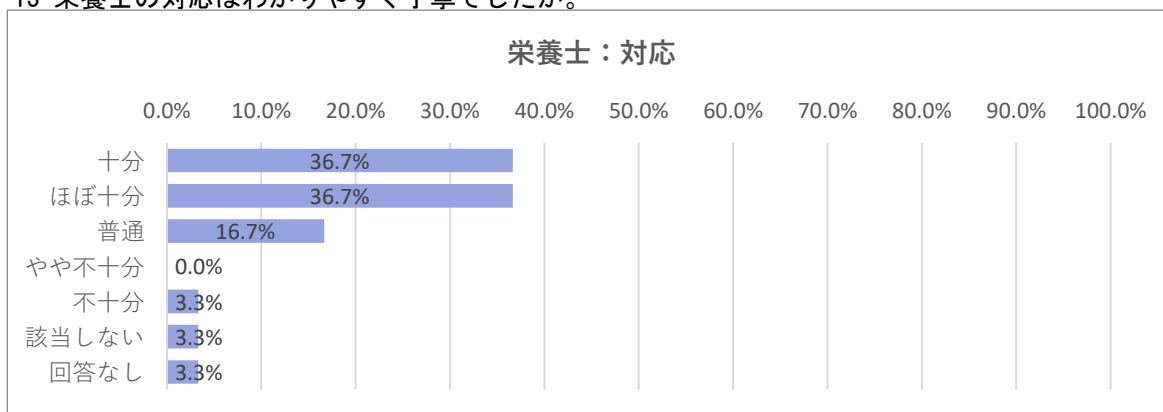


12 療法士から退院後の生活指導や注意などの説明を的確に受けましたか。



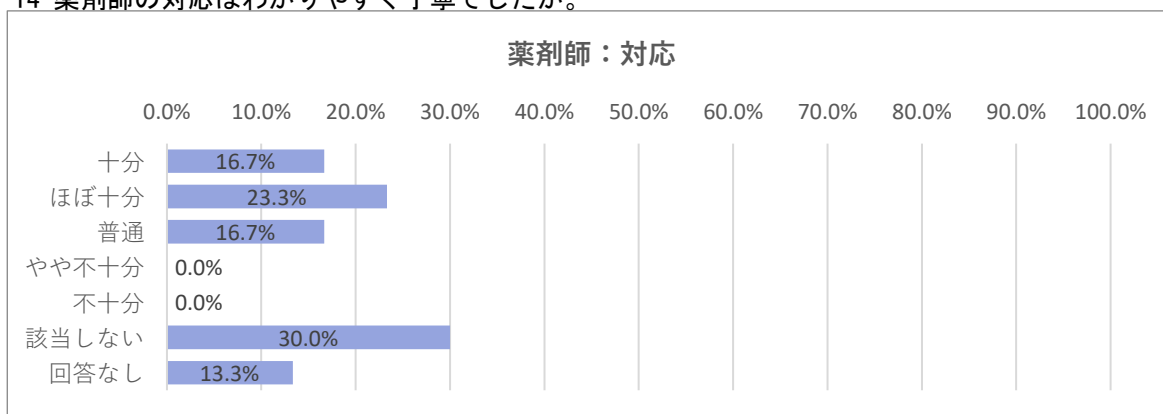
○ 栄養士

13 栄養士の対応はわかりやすく丁寧でしたか。



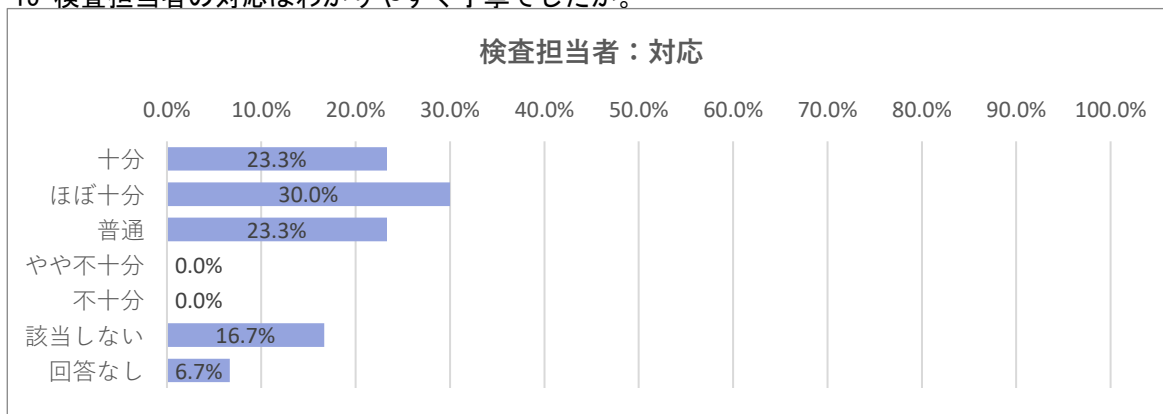
○ 薬剤師

14 薬剤師の対応はわかりやすく丁寧でしたか。



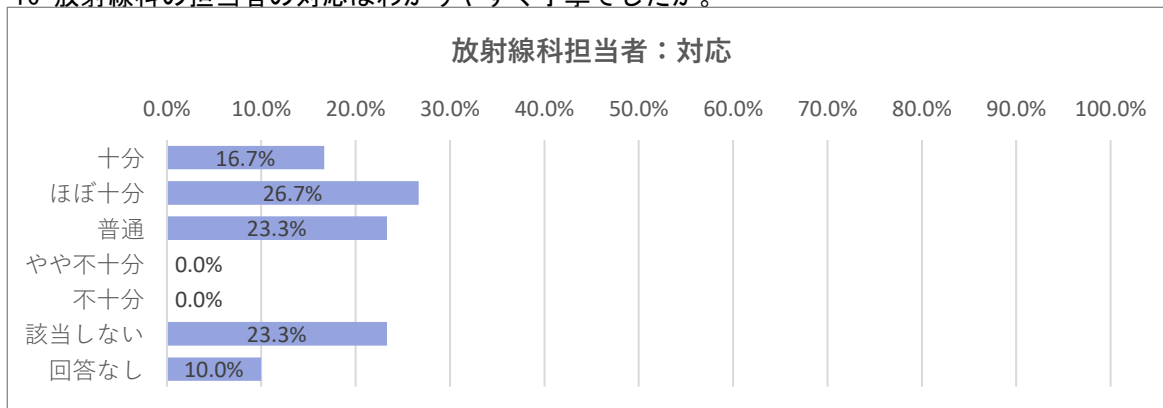
○ 検査技師

15 検査担当者の対応はわかりやすく丁寧でしたか。



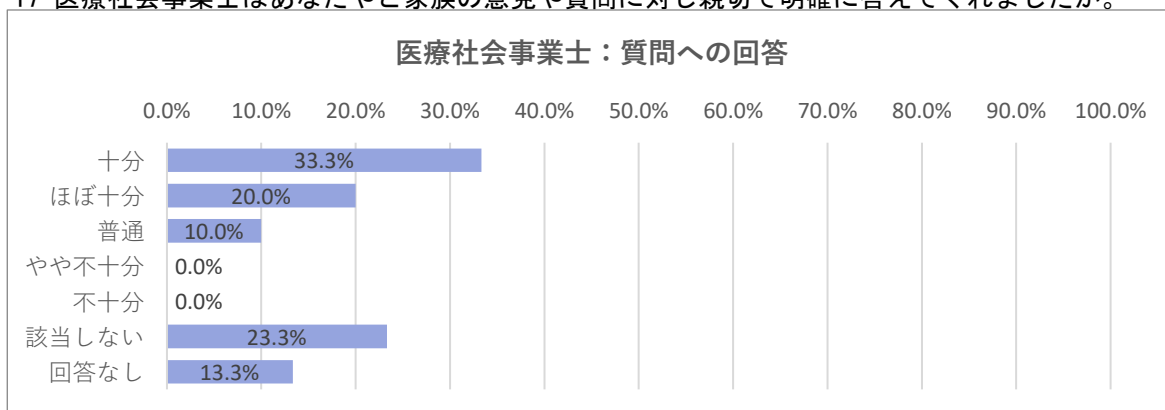
○ 放射線技師

16 放射線科の担当者の対応はわかりやすく丁寧でしたか。

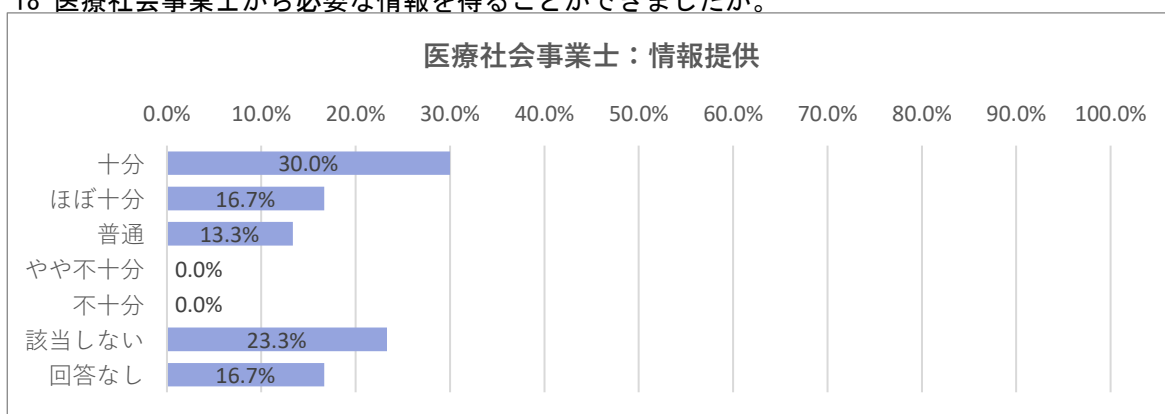


○ 医療社会事業士

17 医療社会事業士はあなたやご家族の意見や質問に対し親切で明確に答えてくれましたか。

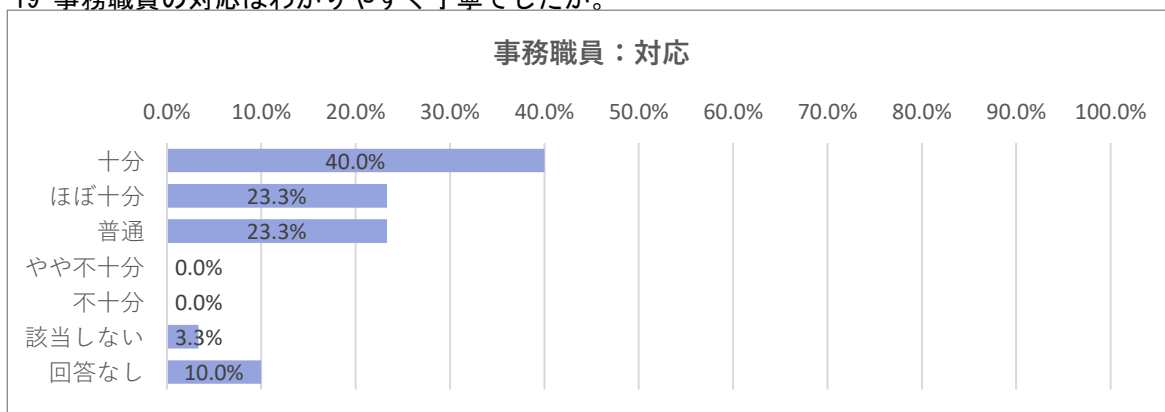


18 医療社会事業士から必要な情報を得ることができましたか。



○ 事務職員

19 事務職員の対応はわかりやすく丁寧でしたか。



○ 当センター全職員の中で

20 良い印象をいだかれた職員がいたら名前を教えてください。(自由記載)

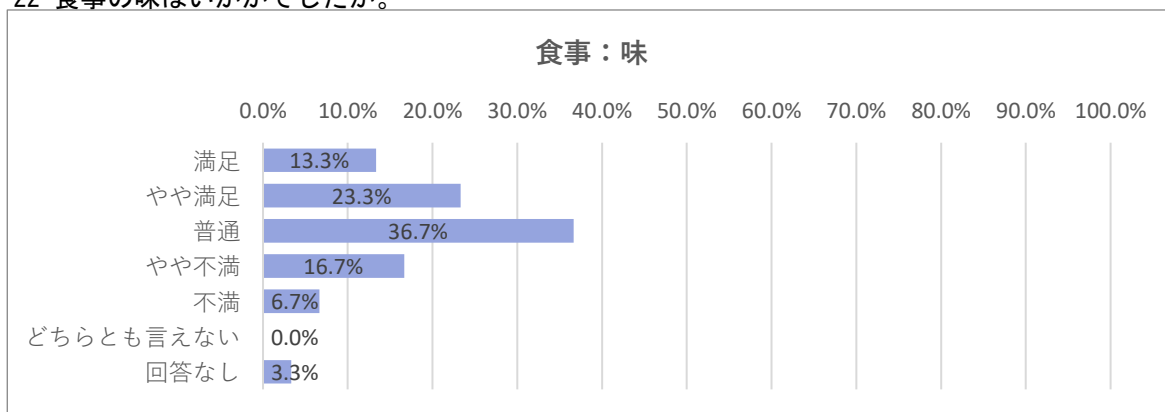
21 前項20の職員について、具体的にどういうことがありましたか。(自由記載)

**職員の励みとなる14件の貴重なご意見をいただきました。  
誠にありがとうございました。**

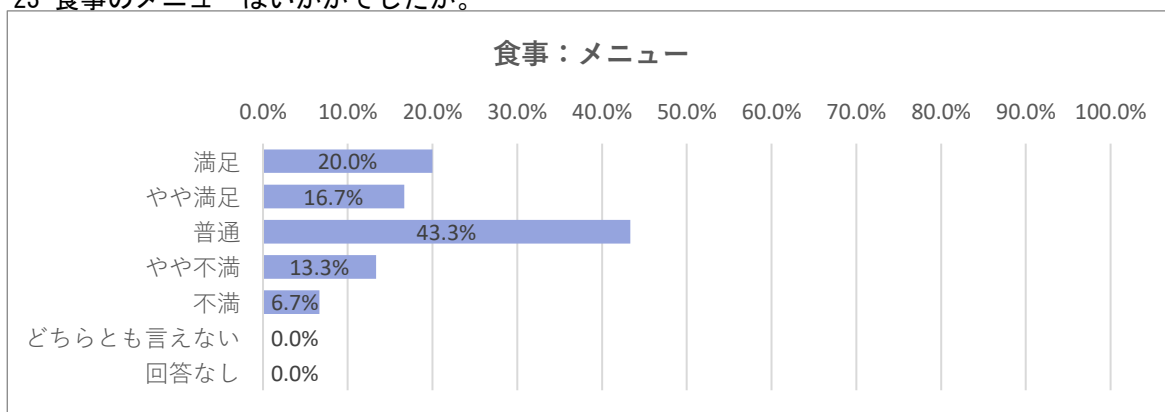


◆ 食事について

22 食事の味はいかがでしたか。

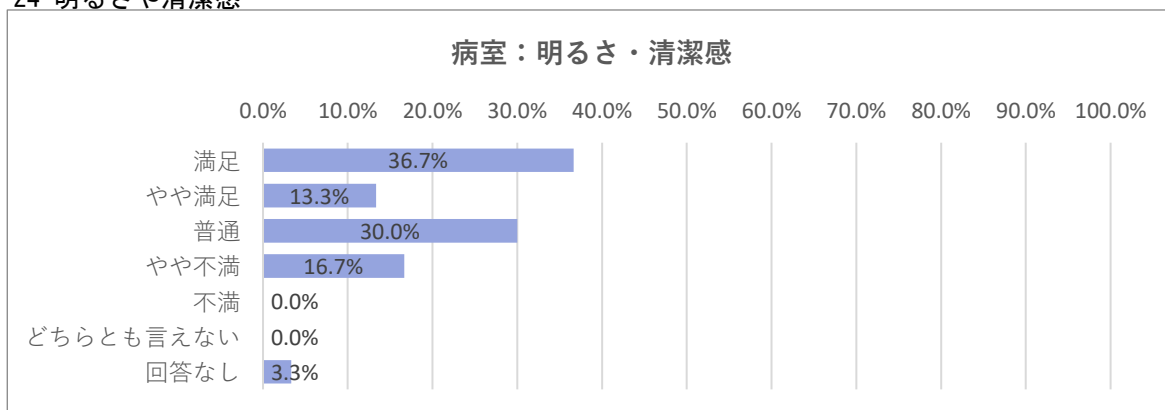


23 食事のメニューはいかがでしたか。

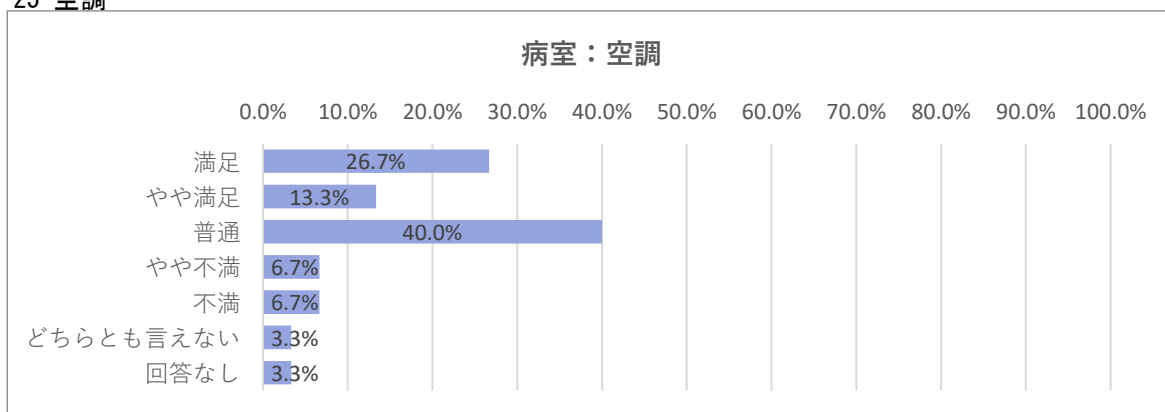


◆ 病室の環境について

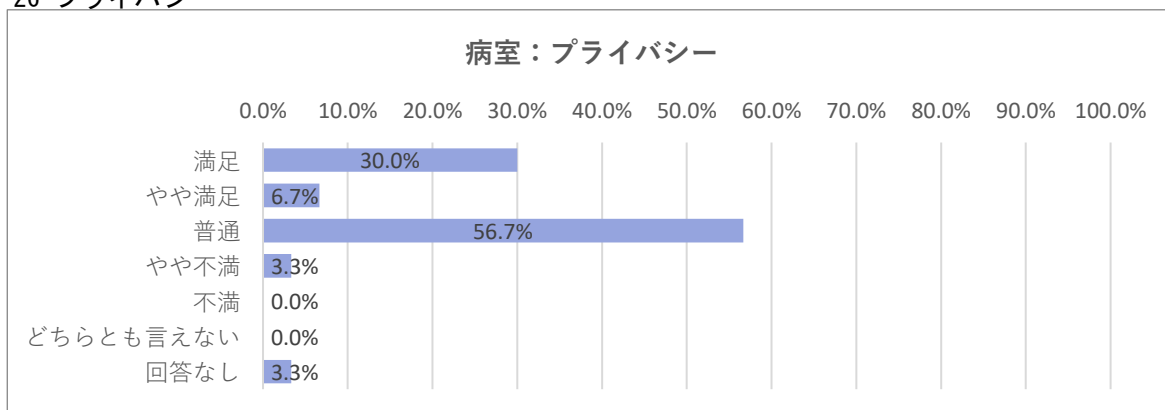
24 明るさや清潔感



25 空調

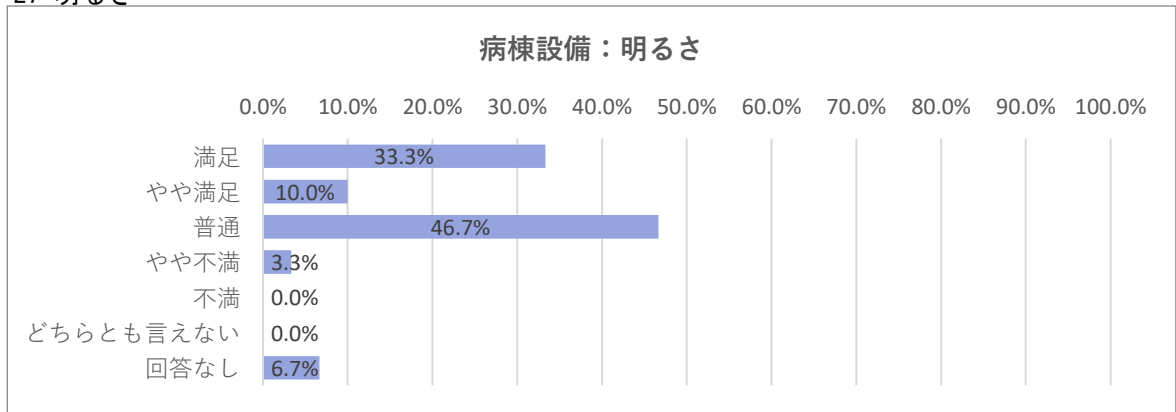


26 プライバシー

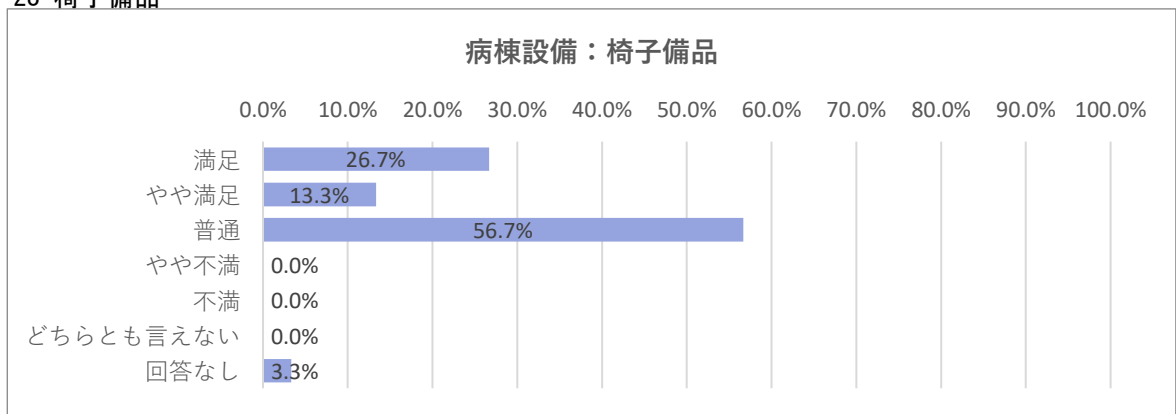


◆ 病棟の設備について

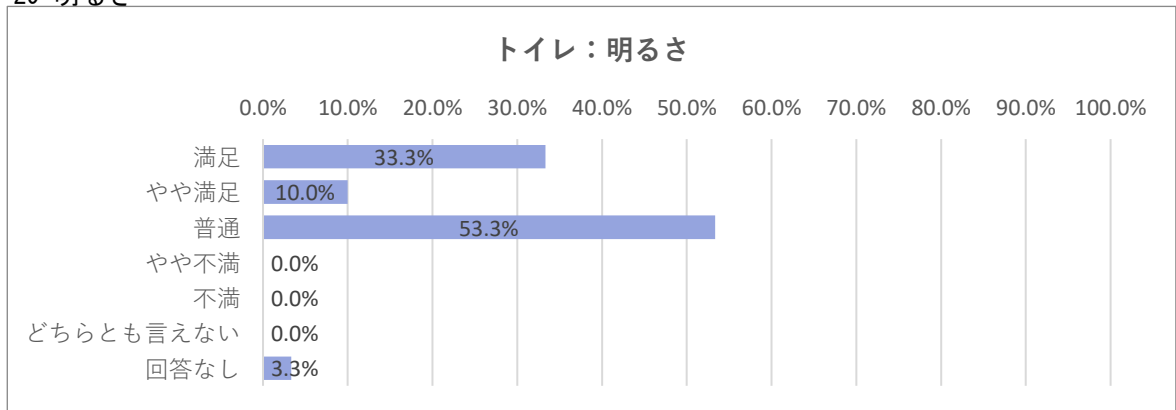
○ デイルーム  
27 明るさ



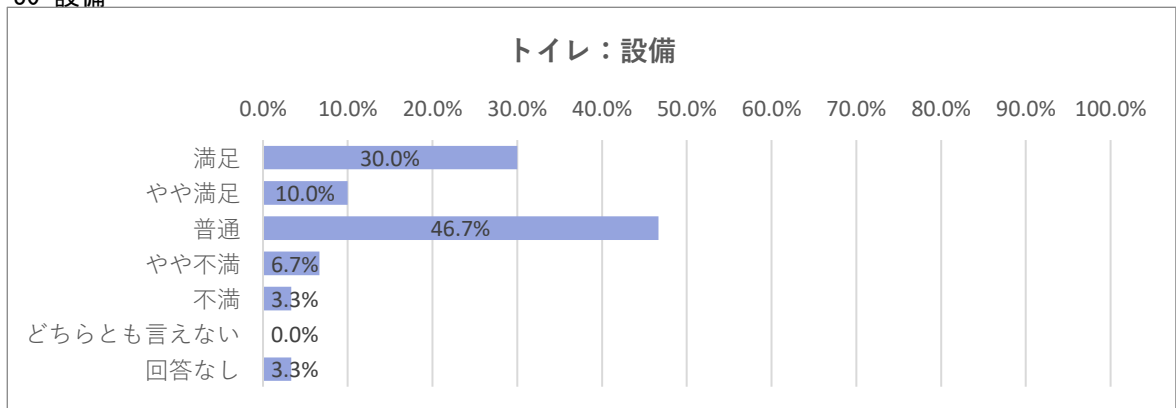
28 椅子備品



○ トイレ  
29 明るさ

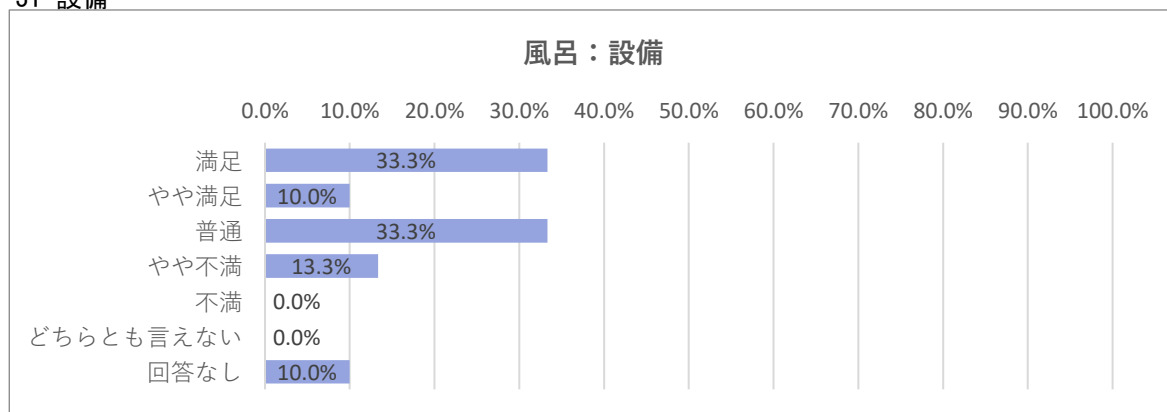


30 設備



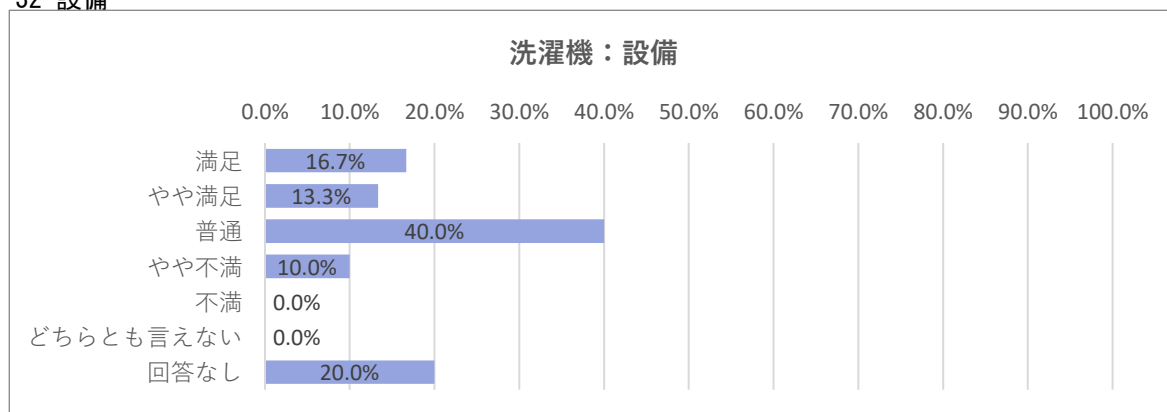
○ 風呂

31 設備



○ 洗濯機

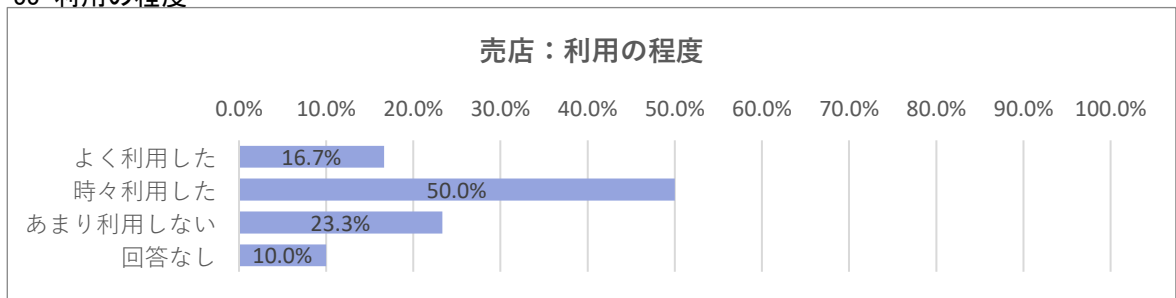
32 設備



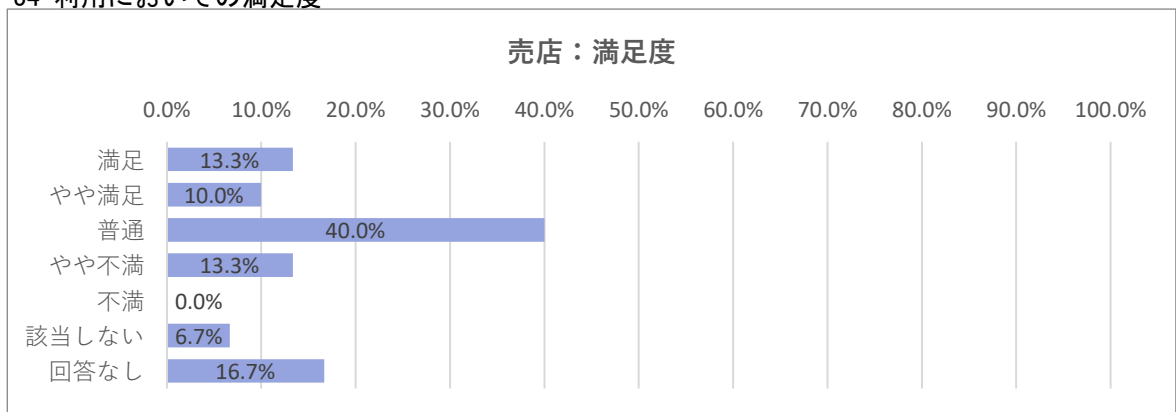
◆ その他設備等について

○ 売店

33 利用の程度

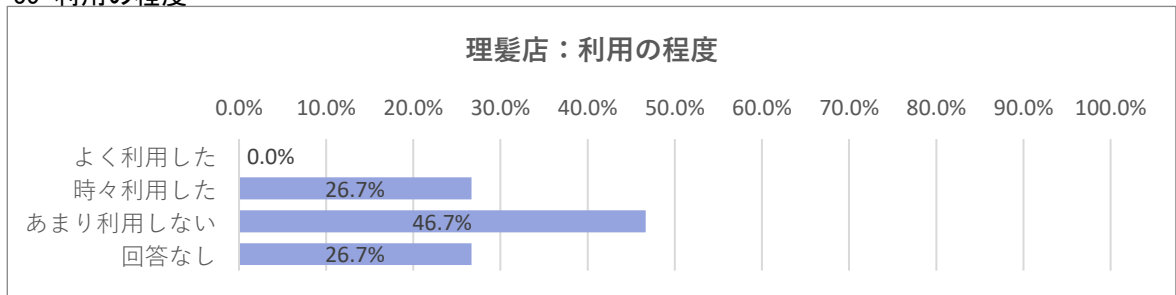


34 利用における満足度

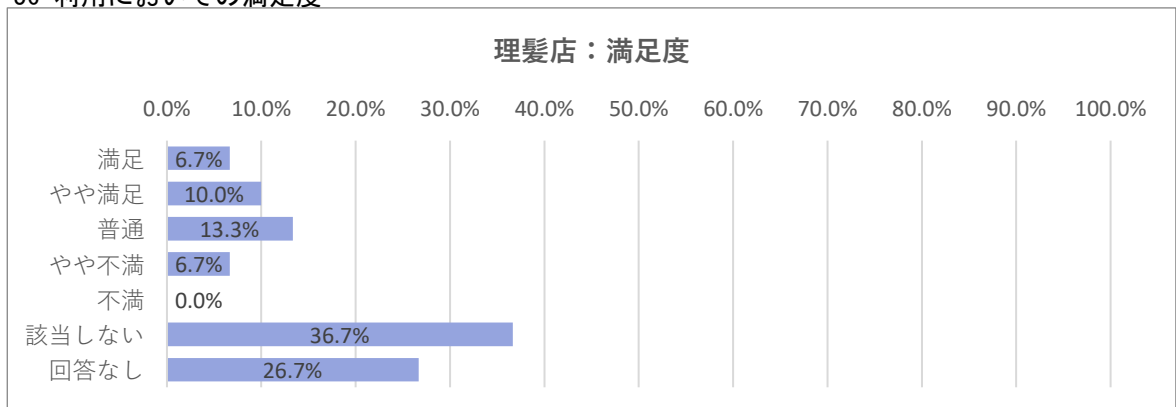


○ 理髪店

35 利用の程度

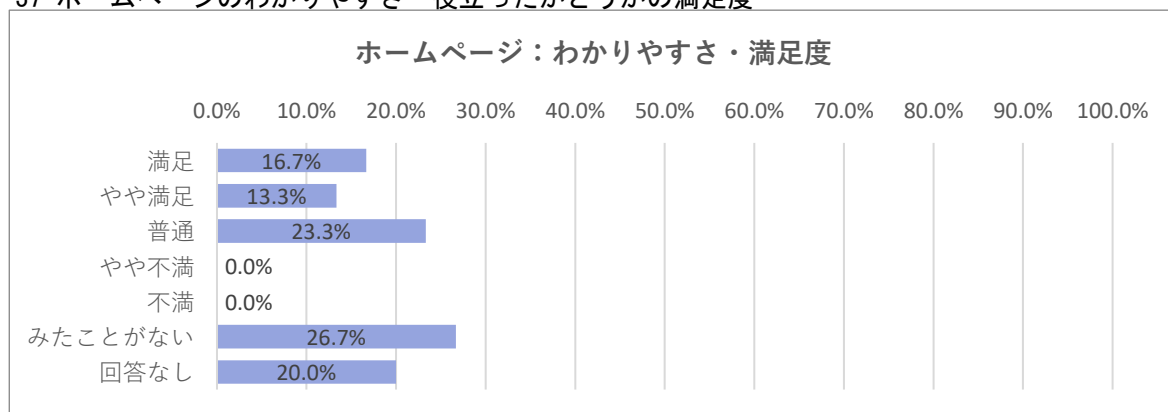


36 利用における満足度



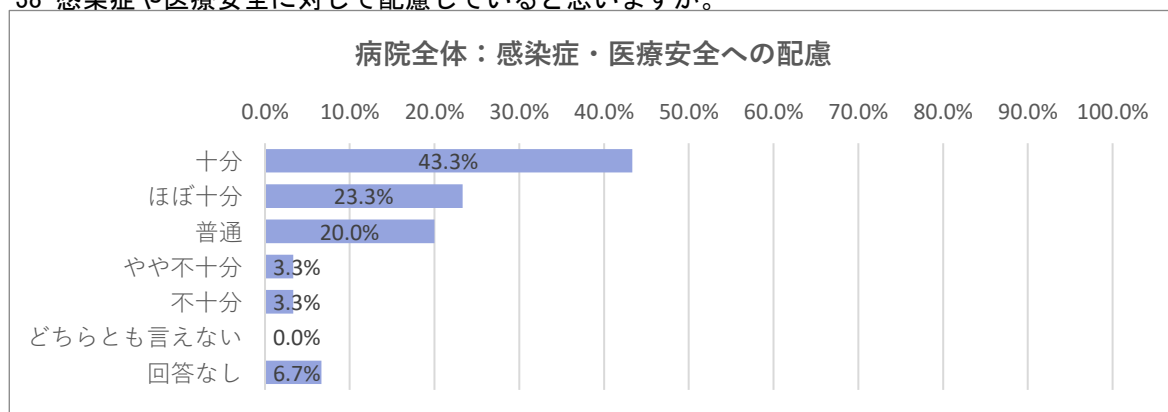
○ 当センターのホームページ

37 ホームページのわかりやすさ・役立ったかどうかの満足度

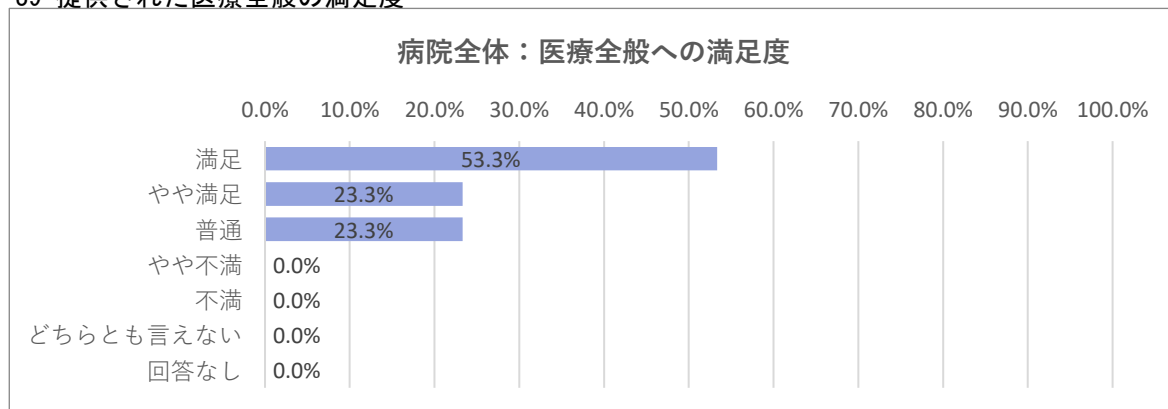


◆ 病院全体に対する満足度

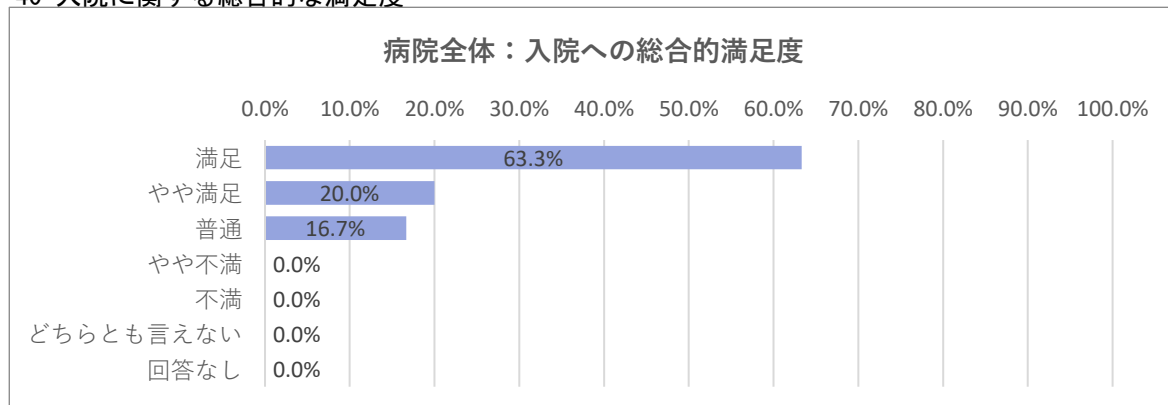
38 感染症や医療安全に対して配慮していると思いますか。



39 提供された医療全般の満足度



40 入院に関する総合的な満足度



◆ 自由記載

アンケート項目を含め、ご意見・ご要望がありましたら、どのようなことでも結構ですので、ご自由に記入をお願いします。

～職員の説明や対応についてのご意見・ご要望から

- スタッフの皆様に感謝申し上げます。
- みなさんに親切にしてもらってとても感謝しています。  
この病院を選んでよかったです。  
本当にありがとうございました。
- 職員ほぼ全員の対応が明るく快活な印象を受けました。特にリハビリ担当者に好印象を持ちました。
- 大変お世話になりました。  
ありがとうございました。
- 医療の方々や看護師の方々には大変感服しております。  
極力私たちに対して対処の仕方など大変ありがたく思います。

～いただいた意見に対する当センターの対応～

患者様のご意見	当センターの対応
1 2F南側男子トイレ個室狭すぎる。	<p>トイレの個室の広さにつきましては、県立病院等と比較いたしましてもほぼ同様とはなっておりますが、当センターでは高齢者や障がい者の方用の手摺が設置されていることなどから、患者様の状況等により狭く感じられるケースもあろうかと思えます。</p> <p>しかしながら、施設の構造上、早急に改善することは難しい状況ですので、大変恐縮ながらご不便を感じる際は車椅子用トイレをご利用くださいますようお願いいたします。</p> <p>今後とも入院患者の皆様の快適な生活環境の確保に向けて、引き続き、検討してまいります。</p>
2 食事の際のメインのおかずにつくつけあわせの野菜等にも味をつけてほしかった。(キャベツ、ブロッコリー等)ほんの少しでもいいです。(塩分とかあると思うので)	<p>食事へのご意見ありがとうございます。ご意見にもありますとおり、病院の食事は、医療の一環として医師の指示の基、塩分量も含めまして、決められた栄養量の範囲での提供を行っていることについてはご理解をいただきたいと存じますが、味付けにつきましては、定められた塩分量の範囲内でソース、ドレッシング、マヨネーズ等により、工夫をしておりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。</p>
3 金平や野菜いため等でものすごく固いものがあるのですが、年配の人達は固くて食べられなくて残す人が多いと思うので、もう少しやわらかくしてあげてください。	<p>固い野菜につきましては、常食とは別に軟菜食の準備もしております。常時、管理栄養士が食事場面へ赴き、軟菜食への変更や固い野菜を細かく刻む等の対応をしておりますが、今回のご意見も踏まえ、引き続き、できるだけ個々の患者さんのご要望にもお応えできるよう、努めてまいります。</p>
4 病室に時計があった方が良いと思います。	<p>病室への時計の設置につきましては、それぞれで時計をお持ちの方も多なことや、中には、小さな音であっても、時計の作動音を不快に感じられる方もおられることなどを考慮し、当センターでは、各病室への設置は行っていなかったものであり、他の県立病院においても、同様の状況であるものです。</p> <p>ご不便をおかけし、まことに恐縮ではございますが、何卒、以上のような事情にご理解を賜われますようお願いを申し上げます。</p>



<p>5 回診の際は主治医の先生だけでよいので、患者に対して「調子はどうですか？」程度のお声かけしていただけるとよいです。お声かけがないと「視察」みたいな感じになって、病院の方々との距離感を感じてしまいました。</p>	<p>この度は、病棟回診の際の医師からのお声がけについてご提言をいただき、ありがとうございます。  回診では、個々の患者さんについて、機能回復の進捗を確認し、その結果を踏まえ、適切な訓練の指示を関係職員に行うことにより、患者さまの更なる機能回復につなげているものですが、限られた時間の中で、行っていることもあり、お声がけが十分でなかったこともあったものと存じます。申し訳ございませんでした。  患者さんとのコミュニケーションは、医師が的確に体調確認を行い、疲労の蓄積等による体調不良を防ぐ上でも重要でありますことから、今回のご意見も踏まえ、改めて、患者さんのお気持ちにも寄り添ったお声がけに努めてまいりますので、何卒、よろしくお願いいたします。</p>
<p>6 病室の衣類入れが少ないと思います。</p>	<p>病室の衣類入れが少ないとのこと、ご不便をおかけします。  当センターにおいても、クローゼットや引き出し戸棚など、衣類を収納するスペースは、他の病院と比較しても平均的なものとは考えておりますが、患者さんのお持ちになる衣類の数などによっては、スペースが不足もあろうかと存じます。  しかしながら、施設の構造、病室の面積等の制約もあり、収納スペースを早急に拡大することは難しいものと考えております。  ご不便おかけして、恐縮ですが、何卒、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>
<p>7 館内の暖房温度が低いと感じた。</p>	<p>当センターでは、天気予報等を参考にしながら、日々冷暖房設備の運転を行うとともに、さらに、病棟にあつては、看護師等が気温等を随時確認しながら、必要に応じて、病室毎の温度調整を行っているところです。  しかしながら、昼夜の寒暖差が大きい日については、温度調整が十分に行き届かなかったことや、コロナ感染防止の換気のため、外気を取り入れたことも影響したものと存じます。改めてお詫び申し上げます。  今後、一層、きめ細かい温度調整に配慮して参りますが、「寒く感じられた」際は、どうぞ近くのスタッフに遠慮なくお声がけいただきますようお願いいたします。</p>
<p>8 ほぼ毎食でるサヤインゲンの鞘はとってほしい。</p>	<p>食事へのご意見ありがとうございました。  おそらく、サヤインゲンの筋が取り除ききれずに、残ってしまっていたものと存じます。お詫びいたします。  当センターでは、現在、サヤインゲンは冷凍で筋が取り除いてあるものを使用しており、調理や盛り付けの際にも、筋はできるだけ取り除くように努めておりますが、今回のご意見も踏まえ、さらに注意をしながら、調理にあたってまいりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。</p>

<p>9 患者(若い方)で2~3人の方が毎日病室や病棟廊下で大声で談笑されてました。談話室へ行くよう促して欲しかった。</p>	<p>患者さん同士の会話の声が大きかったとのこと、ご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。</p> <p>病棟では、様々な患者さんが、ときに長期にわたる入院生活を共にしており、療養に専念することができる静謐な療養環境を確保することは極めて重要と考えております。</p> <p>当センターとしては、他の患者さんの迷惑にならないよう集団生活のマナーを守ることを入院時からお願いしているとともに、必要な場合にはその都度、直接、注意を促してきておりますが、今回のご指摘も踏まえ、病棟内への掲示を行うことにより、さらに協力をお願いするとともに、必要の都度、談話室へのスタッフによる誘導等についても引き続き適切に行ってまいりますので、何卒、ご理解いただくようお願いいたします。</p> <p>なお、もし、スタッフの目が届いていないとお感じになる場合には、ご遠慮なく、スタッフにお伝えいただくよう、併せてお願いいたします。</p>
<p>10 病室内で転倒した際に思った事等について 1)本人は転倒したくてしたのではないが、事故検証の際、体よりナースコールをよく押さなかった事を責められた。</p>	<p>転倒についての現場検証の際、「ナースコールを押さなかったことを責められた」とのご指摘ですが、思いがけず起きた転倒でご不安を抱える中、ご不信をもたらしましたこと、まずはお詫び申し上げます。</p> <p>現場検証を行う場合、その患者さんにも立ち会っていただき、お話を伺いますが、その目的は、あくまで、発生経過や原因を客観的に明確にし、再発防止を図っていくことにあり、患者さん側の責任を問うというようなことでは全くありません。</p> <p>今回も、基本的には、その目的に沿って担当者は、お話を伺ったものと考えておりますが、しかしながら、十分な説明や配慮に欠けていたことにより、ご不信を感じさせましたこと、重ねてお詫びを申し上げます。</p> <p>今後、転倒事故防止を含め、医療安全の確保に努めて行くことはもちろんですが、様々な場面におきまして患者さんの立場にも十分配慮した対応を行ってまいりますので、何卒、ご理解を願いたいと存じます。</p>
<p>11 病室内で転倒した際に思った事等について 2)病室内の壁面、ベッドの底面部分にナースコールを増設すべし。転んでも押せない。</p>	<p>転倒された時、ナースコールに手が届きにくかったとのこととあり、ご不安に感じられたことと存じます。</p> <p>当センターにおいては、ナースコールの接続の差込口は、他の一般的な病院と同様、ベッド頭側の壁面に設置しておりますが、接続ケーブルは約5メートルと一般的なものより長いものを採用しており、また、通常使用する押しボタンに加え、子機のボタンを併せて接続しており、より、広い範囲でナースコールを使用できるよう配慮しているものです。</p> <p>ご要望のナースコール増設につきましては、病室の構造面、また費用的な点から、速やかな実現はなかなか困難でありますことから、引き続き、夜勤時のきめ細かな巡視等の実施に努めてまいりますので、何卒、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>

<p>12 病室内で転倒した際に思った事等について</p> <p>3) 構造的に難しいと思うが特に歩行器は重心が高く、車輪の出っ張りも大きく、何度も転倒しかかった。</p> <p>→車輪と足がぶつからない様ガードがあればよい。</p>	<p>いわゆる「歩行車」につきましての使用時の安定性など、構造上のことについてのご指摘ではありますが、当センターでは、「歩行車」は計9台(5機種)保有しており、いずれも仕様、性能は標準的なものであり、また、個々の経過年数に相違はありますが、年数が経過しているものについても必要なメンテナンスを継続しながら患者さんに使用していただいているものです。</p> <p>また、患者さんごとの歩行補助具の選択は、運動療法室における歩行評価の結果を踏まえつつ、患者さんのご意向もお聞きしながら行っていますが、歩行練習が安定してきた段階で、歩行自立度をきめ細かく評価し、主治医の判断を得た上で、病棟生活での歩行を開始することとしております。</p> <p>しかしながら、今回のご意見については、当センターとして改めて重く受け止めたいと考えており、歩行補助具等の使用開始後のフォローに、さらに努めてまいります。</p> <p>実際に使っておられる患者さんのご感想はとても貴重ですので、細かいことも含め、どうかご遠慮なく担当療法士にお伝え頂くようお願いいたします。</p>
<p>13 車両シミュレータについて</p> <p>1) センター入院時に全体スケジュールを示してほしかった。</p>	<p>シミュレータも含めた自動車運転リハビリテーションは、入院後の医師の診察と処方に基づき、療法士による運動面・認知面の評価を行った上、医師の指示を受けて開始されます。</p> <p>そのため、自動車運転リハビリテーションの開始時において、基本的な進め方や流れを担当の作業療法士から、「運転評価の流れについて」という説明資料により説明を行っているものです。</p> <p>また、自動車運転リハビリテーションの具体的なスケジュールは、開始の時点で定まっているものではなく、個々の患者さん毎に実施する練習の経過を踏まえながら、逐次、調整されていくものですので、ご理解願いたいと存じます。</p> <p>尚、回復期リハビリ病棟の全体の診療の流れは、ホームページに概要を掲載しております。</p>

<p>14 車両シミュレータについて 2)シミュレータ進む前にどの種の能力が低いのか、また、その訓練を行いどこまで能力が回復したらシミュレータに進めるのか「しきい値」を決めて予め示すべき。</p>	<p>シミュレータによる練習の開始は、運動機能の評価、日常生活動作の評価、高次脳機能の検査等の結果を基に、医師が判断しています。</p> <p>運動機能では姿勢保持能力や上下肢機能を、日常生活動作では病棟における自立度を、そして高次脳機能では注意能力・遂行機能および記憶能力等の検査値を、開始の判断に用います。概ね日常生活動作が自立していることが要件です。</p> <p>これらが一定の水準に達していない場合は、その能力向上に向けた練習プログラムを実施し、練習により回復が得られた時点で、医師の判断によりシミュレータを開始することとしています。</p> <p>今回もそのような手順で実施し、主治医および担当作業療法士、担当臨床心理士それぞれから、評価結果の数値を示しながら説明していましたが、ご指摘の趣旨も踏まえ、今後は患者さんの理解度を確認しながらさらに丁寧な説明を心掛け、シミュレーターによる練習が実施できますよう、職員に徹底してまいります。</p>
<p>15 車両シミュレータについて 3)シミュレータの説明で「設定状況があり得ないと怒らないで」との説明は正確ではない。実際に発生した事故を再現しているはず。</p>	<p>運転シミュレータのコース走行の場面設定において、急に車の脇から人が飛び出す場面や、直進の優先車線を対向車が進んで来て正面衝突するなどの場面といった、現実には稀な場面設定について、つい感情的になってしまう方も中にはおられることから、今回は、コース走行の開始前に、稀ではあっても、起こり得るものとして冷静な対応を促す趣旨で、そのような発言を行ったものです。多くの事故は想定を超えた状況で生じうるため、シミュレーターのソフト上ではこういった場面に対して危険回避行動が可能かどうかを評価しています。</p> <p>ご指摘の通り、運転シミュレータのコース走行は、実際に起こり得る状況を設定しており、そのような状況設定を行っている目的を適切に説明できるよう、療法士全体で改めて徹底いたしますので、何卒、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>
<p>16 車両シミュレータについて 4)「シミュレータのコツ」の説明は不要と思う。ゲームで高得点を取るコツと安全運転の知識は違う。</p>	<p>確認したところ、確かに「コツ」という表現が、ハンドル操作に関する説明の中で使われておりました。</p> <p>シミュレータの操作の感覚は、実際の自動車のそれに近づけて設定されておりますが、どうしても差異はあり、特に、ハンドルの切り方に対して曲がり方が大きい傾向があることお伝えしようとする中で、「コツ」という表現を使用したものでした。自動車も車種によって操作感覚に違いがありますが、後遺症がある場合にはシミュレータの操作感覚に慣れるまで通常より時間がかかっている患者さんが経験上多い印象がございます。</p> <p>発言の意図としては、リハビリテーションに適切に取り組んでいただく上で、機器の特性を理解していただくことが重要であることを伝えようとするものでしたが、誤解を招きかねない表現がないよう注意して説明を行うことについて改めて徹底いたしますので、何卒、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>

<p>17 コロナ対策について</p> <p>1)私の病室から最初の発症者が出たと思うが、最終的な検証結果は今後もインフルエンザ等で同様にロックダウンした時は短期間で通常に戻せるのか。</p>	<p>当センターにおいては、抗原検査やPCR検査を頻回に実施するなど、様々な感染防止対策を講じ、新型コロナウイルス感染症の院内感染の防止に向け全力で努めてきたところですが、2回にわたり、クラスターの発生に至り、それぞれ病棟の閉鎖を余儀なくされました。</p> <p>その際、患者さんの生命及び健康を守ることを最優先として、大幅な行動制限など、患者さんにもご負担をおかけしながら、一刻も早い収束に向けて、最大限の努力を行ったところではあります。</p> <p>5月8日以降、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけは、季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行しており、当センターといたしましては、その趣旨を踏まえ、制限の一部緩和を含む見直しを行っておりますが、一方で、今後の新型コロナウイルス感染症の推移等を油断なく注視しながら、その他の感染症を含め、適切な感染管理に努め、極力、院内での感染を防止するとともに、万一発生した場合の早期収束を可能とする体制の確保に努めて参ります。</p>
<p>18 コロナ対策について</p> <p>2)2月以降(ロックダウン解除後)コロナ対策で私は私事で重要な外出もできなかったが、外来を受け付け入院患者と外来者が同じスペースを共有していたのが納得いかなかったです。</p>	<p>クラスター発生に伴う病棟閉鎖に際しては、やむなく大幅な行動制限をお願いしたところであり、大変なご負担をおかけしましたこと改めて深くお詫び申し上げます。</p> <p>入院患者さんの生命・健康を守るためのやむを得ない措置であったことを何卒、ご理解願いたいと存じます。</p> <p>外来診療につきましては、継続をいたしましたが、その際、入院患者さんと外来患者さんが、同じ空間で交差する場面もありましたことから、ご不安をお感じになることもあったかと存じます。お詫びを申し上げます。</p> <p>しかしながら、外来患者さんに対しても、マスク着用、来院時の検温等の感染防止策を徹底していること、また、交差があるとしても、極めて短時間に止まり、マスク非着用の場合に濃厚接触者に該当するとされる間隔1メートル以内かつ15分以上の要件を大幅に下回っている実態などを踏まえ、さらに、外来診療を長期間中止した場合の患者さんの心身に及ぼす影響を考慮し、最終的に継続を決定したものであることを何卒、ご理解を願いたいと存じます。</p>